



渋谷本町学園だより

令和3年9月6日発行 NO.5

渋谷区立渋谷本町学園

統括校長 斉藤 茂好

TEL 3373-3201

★HPアドレス★

<http://shibuya.schoolweb.ne.jp/shg>



和

統括校長 斉藤 茂好

日毎に増加する感染者数、いつ果てるとも知れぬ収束予想。暑く長い夏が終わりました。十代の罹患者の急増を受けて、感染防止の更なる強化を図りながら、行事の見直し等教育活動の再編成を行っています。夏季休業の延期、分散登校の実施、ご家庭にはご負担をおかけしますが、ご理解の程、宜しくお願いします。

聖徳太子が律令制度を始めようとして、日本の実状を眺めたとき、大きな問題に直面しました。それは当時の日本のあらゆる文化の担い手が、日本人ではないということでした。日本に漢字を伝え、仏教を伝え、医学を伝え、仏像の技術、建築の技術、織物の技術を持ち込み、文化の息吹をもたらしたのは、中国からの、あるいは朝鮮半島から来た渡来人でした。こうした渡来人たちとうまくやっていかなければ、日本は成り立たないという状況に対し「和」という最良の目標を見出しました。

「和をもって貴しとなす」の「和」とは、全く違っている人間が集まり、違ったまま渾然一体となって、一つの響きを醸し出すといった壮大な目標でした。そこでは、当然に違っている人間がお互いの人権を尊重するという要件が満たされていたはずですが。日本が多宗教混交文化を受け継いできたのも、和の一環と見なすことができます。違いにこだわるから争いになります。しかし、言うは易く行ふのは難しという社会の状況を、具体的にはどうすればいいのでしょうか。

和といえば、足し算です。男の子2人と女の子3人を足すと何人ですか？ 答えは5人、本当でしょうか？ミカン2個とリンゴ3個の和は何個ですか？ 5個？では、マッチ棒2本と電信柱3本の和は？ 5本ですか？ どこか違和感があります。違うからです。和とは同じものでしか成り立ちません。男の子は子供です。女の子も子供です。ですから、子供2人と子供3人、同じ子供だから和が5人の子供になります。ミカンとリンゴも和にはなりません。ミカンもリンゴも同じ果物なので、果物が5個になります。つまり和とは、同じでなければなりません。違っている人が一体になるという和とは、「同じ人間として」という了解が前提になっています。違いを越えるというのは、より大きな同じ認識によって可能になります。

同じ釜のメシを食う仲というように、同じクラスにいる、同じ町に住む、同じ趣味をもつ、など、同じということが見つければ、和が可能になります。人は個人として皆違います。どのような同じを見付け意識しお互いに了解できるか、それが和になることであり、尊いことです。



7年生・8年生へ！

令和3年度 シブヤ「部活動改革」プロジェクト

体験入部・体験イベント募集の締め切り迫る！9月10日（金）まで！



7月末に7年生・8年生にお伝えしましたが、やりたい部活動をみなさんが思い切りできるように、各学校の既存の部活動に加えて、渋谷区立中学校8校の生徒が参加できる合同の部活動を立ち上げるプロジェクトが始まりました。今年度は、11月から体験入部・体験イベントとして実施し、令和4年4月から本格的に活動します。今年度は、体験イベントを含めて9種類の部活動を実施します。配布した（アップした）案内を確認して、申し込んでください！よろしくおねがいします。

今後の行事予定

初：初等部（1-4年） 中：中等部（5-7年） 高：高等部（8-9年）（ ）：学年

月	火	水	木	金	土/日
9月6日 1,2,3,E,4,6,8 登校 全校朝会	9月7日 1,2,3,E,5,7,9,F 登校 全校朝会	9月8日 1,2,3,E,4,6,8 登校 都学力調査(4)	9月9日 1,2,3,E,5,7,9,F 登校 都学力調査 (5,7,9)	9月10日 1,2,3,E,4,6,8 登校 都学力調査(6,8)	9月11日 9月12日
9月13日 1,2,3,E,5,7,9,F 登校	9月14日 1,2,3,E,4,6,8 登校 前期期末考査(8)	9月15日 1,2,3,E,5,7,9,F 登校 前期期末考査(7,9)	9月16日 1,2,3,E,4,6,8 登校 前期期末考査(8)	9月17日 1,2,3,E,5,7,9,F 登校 前期期末考査(7,9)	9月18日 土曜日授業(7-9) 救命救急講習(7) 9月19日
9月20日 敬老の日	9月21日	9月22日 児童生徒会選挙 (5-9)	9月23日 秋分の日	9月24日 地域祭礼 キャリア教育(7) クラブ活動(4-6)	9月25日 9月26日
9月27日 ブロック朝礼	9月28日 日光事前健診(6) 4時間授業(1-6) 2Dは5時間授業	9月29日	9月30日	10月1日 都民の日 英検 委員会活動	10月2日 土曜日授業 新1,7年学校説明会 英語スピーキング(9) 10月3日
10月4日 子育て講演会 代表委員会 領域診断テスト(9)	10月5日 日光高原学園始(6) 中央委員会	10月6日 前期終業式 日光高原学園終(6)	10月7日 秋季休業日始	10月8日 秋季休業日終	10月9日 10月10日

English presentation ~6th graders~

It's the end of Unit 3, "Let's go to Italy." 6th graders have prepared a presentation on their recommended country. They used what they learned during previous lessons and every group came to the front of the class to present about their chosen country in English. When they were finished, they took questions about their country from the audience. Italy, Mexico, France, Cuba... "How much is it?" "What can you do in Turkey?" "What can you see...?" "What can you eat...?"

As always, the 6th graders impressed me with their level of ambition. Great job!!!

小学校での英語の様子 ~6年生の外国紹介~

Russell Scott Peagler 先生

教科書ユニット3のまとめとして「イタリアに行く」を学んだ時のことです。6年生はおすすめる国のプレゼンを準備してきました。児童はこれまでの授業で習った内容を使い、グループごとにそれぞれ選んだ国について、クラスみんなに英語で発表しました。自分たちの発表が終わると、聞いてくれた友達からの質問を受けます。イタリア、メキシコ、フランス、キューバなど国は様々でした。「それはいくらですか?」「トルコではどんなことができますか?」「おすすめるのスポットは?」「どんなものを食べているのですか?」

いつもながら、6年生のやる気の高さに感動しています。素晴らしい!!!!



ホップ ステップ ジャンプ

『どこで誰が見ているかわからない。』

教育支援教育コーディネーター

小林 則子

印刷会社の実習に行った生徒の実話です。毎日の通勤は、1時間以上かかりました。

仕事は印刷の補助で、毎日、仕事の内容が変化して苦勞していましたが「ぼく、大丈夫!」と言って、続けていました。

「長い通勤時間の中で、こんなことがありました。」と、実習の反省会の時に、社長の奥様から話を聞きました。「駅から印刷会社まで来る途中に、工事中のトラックから落ちたらしい石が、たくさん道の真ん中に落ちていました。下校途中の学生は、その石を蹴って遊んでいました。その時に、一人の子が、石を拾って、道の隅の方に片付けていました。感心していた次の日、会社に行くと、その子が実習に来ていました。」

その話の後に、奥様から話がありました。「その子はうちの会社で採用よ!」

それから、正社員になって奥様にとっても気に入られ、その子は、いつでもしっかり仕事を続けることができました。

保護者向け講演会開催

- ・令和3年10月4日(月)15時~16時
 - ・内容「子供の困り感に寄り添う子育て」
- ※後日配布のお知らせをご覧ください